

景況・経営動向調査結果

— 平成25年度 第3四半期（10～12月期） —

■ 目 的 ■

長崎市内の景況及び長崎商工会議所会員事業所の経営動向・業況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社（回答265社、回収率66.3%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

■ 調査期間 ■

平成25年12月19日～平成26年1月21日

■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下、商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない



中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景況感

10～12月期実績は、全産業ベースで▲10.4〔前回調査比+6.2〕

1～3月期の見通しは、全産業ベースで▲1.5〔今期実績比+8.9〕

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業では9.7ポイントの改善、非製造業でも5.4ポイントの改善となるなど、全産業ベースでは▲10.4（前回（9月）調査比+6.2）と5期連続で改善した。

一方1～3月期の見通しは、製造業で25.0ポイントの大幅な改善見込み、非製造業でも6.9ポイントの改善が見込まれており、全産業ベースでは▲1.5と8.9ポイントの改善見込みとなった。

会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

10～12月期実績は、全産業ベースで▲11.1〔前回調査比-0.8〕

1～3月期の見通しは、全産業ベースで3.1〔今期実績比+14.2〕

- 売上・生産額 今期実績 ▲3.8（+3.2） 来期は製造業・非製造業ともに改善見込み
- 利益・採算面 今期実績 ▲14.8（+4.3） 来期は製造業・非製造業ともに改善見込み
- 資金繰り 今期実績 ▲8.8（+5.0） 来期は製造業・非製造業ともに改善見込み
- 設備投資 今期実績 ▲11.7（+0.6） 来期は製造業で改善、非製造業では悪化見込み
- 雇用状況 今期実績 ▲13.4（-1.7） 来期は不足感が僅かに強まる見込み
- 経営上の問題点 全産業ベースで19期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ

※ 上記括弧内の数字は前回調査比

産業天気図 < 自社業況の総合判断：前年同期比 >

| | 10～12月期 実績 | | 1～3月期 見通し | |
|--------|------------|--------|-----------|-------|
| | 業況 | BSI | 業況 | BSI |
| 全産業 | | ▲ 11.1 | | 3.1 |
| 製造業 | | ▲ 24.2 | | 3.6 |
| 非製造業 | | ▲ 9.3 | | 3.2 |
| 建設業 | | 5.4 | | 25.0 |
| 卸売業 | | ▲ 19.2 | | 0.0 |
| 小売業 | | ▲ 20.8 | | ▲ 6.2 |
| サービス業 | | ▲ 1.2 | | 2.5 |
| 小規模企業等 | | ▲ 15.1 | | ▲ 5.3 |

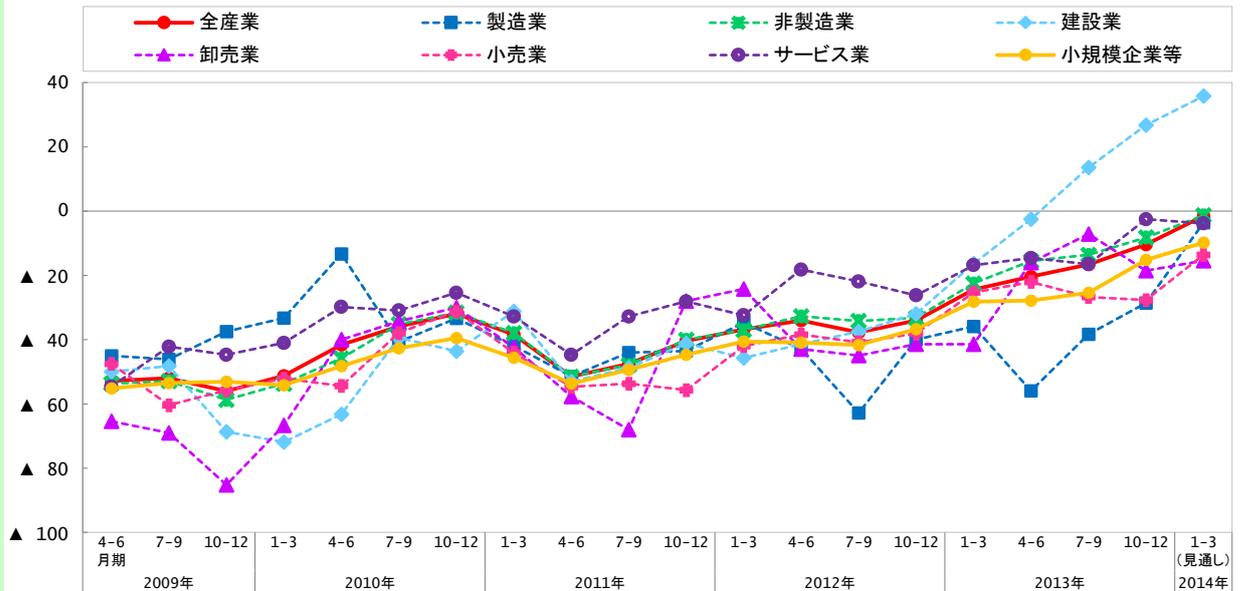
- 凡例 -

| 天気 | 業況BSI |
|----|-------------|
| | 50以上～100 |
| | 25以上～50未満 |
| | 0以上～25未満 |
| | ▲25以上～0未満 |
| | ▲50以上～▲25未満 |
| | ▲100～▲50未満 |

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|--|---|
| <p>全産業 ▲10.4 [前回調査比+6.2]</p> <p>業種別にみると製造業は印刷や食料品の改善などから▲28.6（同+9.7）とマイナス幅が縮小した。一方、非製造業ではサービス業（同+14.0）や建設業（同+13.2）の大幅改善から非製造業全体では▲8.2（同+5.4）と改善した。結果、全産業ベースでは5期連続でマイナス幅が縮小し過去最高値となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.2（同+10.2）と5期続けて改善した。</p> | <p>全産業 ▲1.5 [今期実績比+8.9]</p> <p>製造業は▲3.6と今期と比べて25.0ポイントの大幅改善見込み。一方、非製造業ではサービス業（同-1.3）で小幅悪化が見込まれるものの、小売業（同+14.1）をはじめサービス業以外の業種では改善が見込まれており、非製造業全体では▲1.3と6.9ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲9.8と今期と比べ5.4ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「上昇」－「低下」



前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「上昇」－「低下」 |
|---|---------------|
| <p>全産業 ▲3.5 [前回調査比+8.7]</p> <p>業種別にみると製造業は食料品や輸送機械の大幅改善などから▲3.5（同+26.0）と大きく改善した。一方、非製造業では卸売業（同-30.8）で大幅に悪化したもののその他の業種でマイナス幅が縮小し、▲3.4（同+6.4）と7期連続で改善し、過去最高値となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲5.6（同+12.7）と2期連続でマイナス幅が縮小した。</p> | |

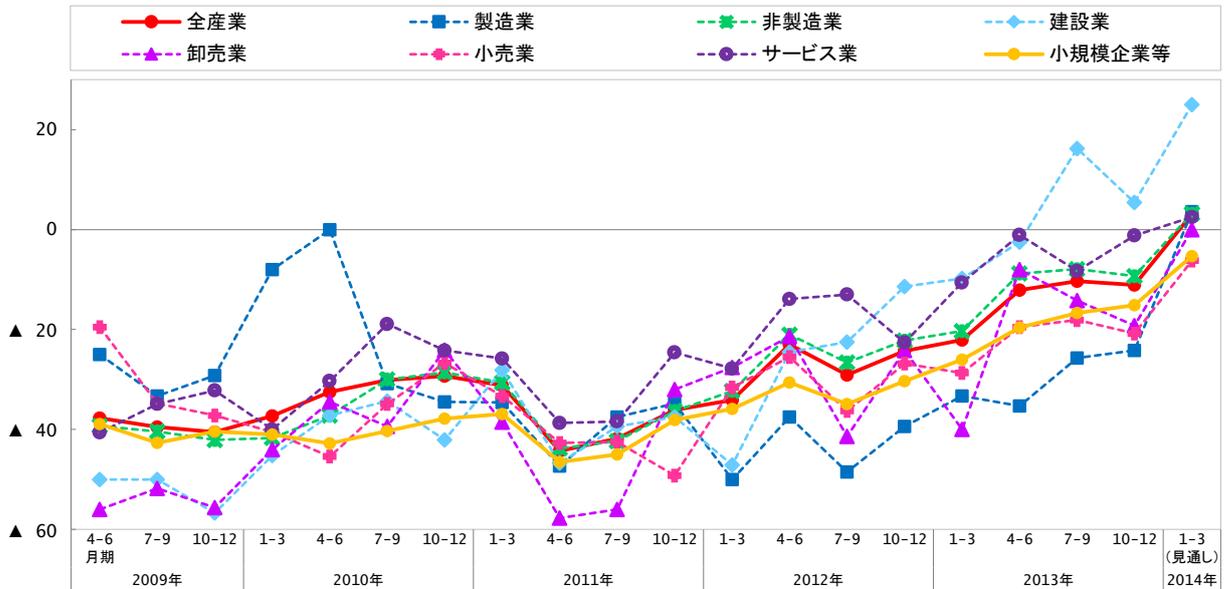
2

自
社
業
況
の
総
合
判
断

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|--|--|
| 全産業 ▲11.1 [前回調査比-0.8] | 全産業 3.1 [今期実績比+14.2] |
| <p>業種別にみると製造業は輸送機械の改善などから▲24.2（同+1.5）と小幅に改善した。一方、非製造業ではサービス業（同+7.1）で改善したものの建設業（同-10.8）で大幅に悪化するなど、▲9.3（同-1.4）と小幅に悪化した。結果、全産業ベースでは▲11.1（同-0.8）と僅かにマイナス幅が拡大した。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.1（同+1.6）と5期連続でマイナス幅が縮小した。</p> | <p>製造業は3.6と今期と比べて27.8ポイントの大幅改善見込み。一方、非製造業では建設業（同+19.6）や卸売業（同+19.2）、小売業（同+14.6）で大幅な改善が見込まれるなど、全ての業種で改善が見込まれており、非製造業全体では3.2と12.5ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲5.3と今期と比べて9.8ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「上昇」-「低下」 |
|---|---------------|
| 全産業 ▲4.3 [前回調査比+7.9] | |
| <p>業種別にみると製造業は▲7.4（同+15.4）と大幅に改善した。一方、非製造業では卸売業（同-13.3）で悪化したものの、それ以外の業種ではマイナス幅が縮小し、とりわけ小売業（同+19.9）で大幅改善となるなど非製造業全体では▲3.9（同+6.8）と改善した。</p> <p>また、小規模企業等は▲8.1（同+11.6）とマイナス幅が縮小した。</p> | |

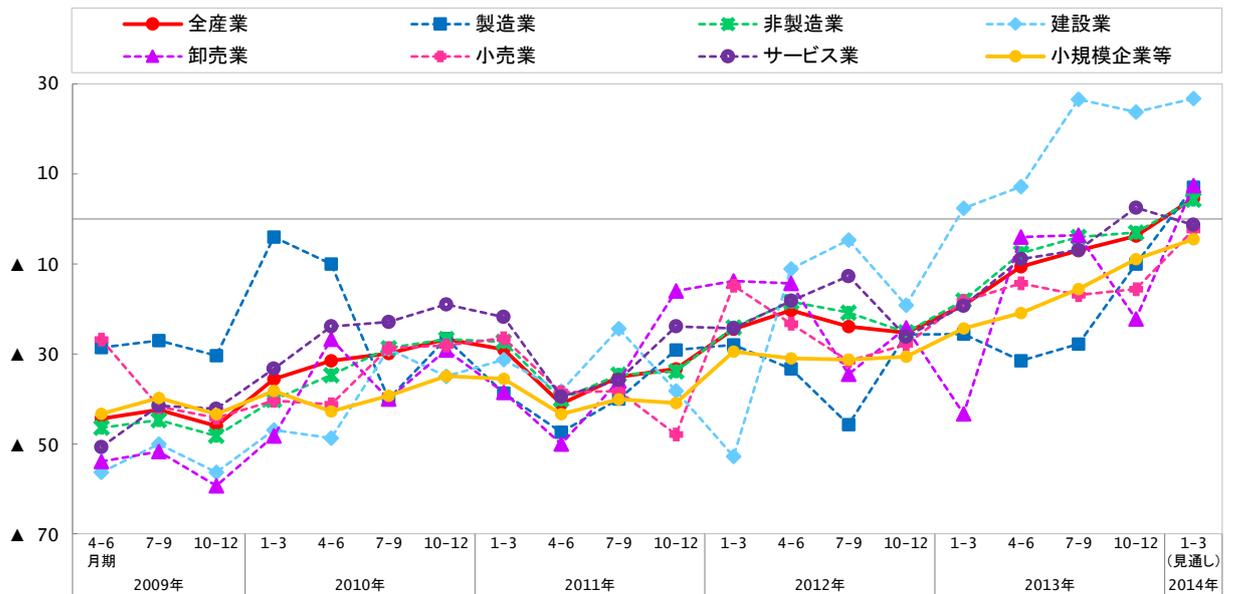
3

売上・生産額

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|--|--|
| 全産業 ▲3.8 [前回調査比+3.2] | 全産業 4.6 [今期実績比+8.4] |
| <p>業種別にみると製造業は▲10.0（同+17.8）と大幅に改善した。一方、非製造業では卸売業（同-18.6）で大幅悪化、建設業（同-2.8）で小幅悪化となったものの、サービス業（同+9.4）で改善するなど、非製造業全体では▲3.0（同+1.0）と4期連続でマイナス幅が縮小し、過去最高値となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲8.9（同+6.7）と5期続けて改善した。</p> | <p>製造業は7.1と今期と比べて17.1ポイントもの大幅な改善が見込まれる。一方、非製造業ではサービス業（同-3.8）で小幅な悪化が見込まれるものの、卸売業（同+29.6）や小売業（同+13.2）では大幅な改善が見込まれるなど、非製造業全体では4.3と7.3ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲4.5と今期と比べて4.4ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「増加」－「減少」



前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「増加」－「減少」 |
|--|--|
| 全産業 1.5 [前回調査比+12.2] | <p>Legend: 全産業 (Red solid), 製造業 (Blue dashed), 非製造業 (Green dashed), 小規模企業等 (Yellow solid).</p> |
| <p>業種別にみると製造業は10.4（同+35.4）と大幅に改善した。一方、非製造業では卸売業（同-25.7）で急激に悪化したものの、小売業（同+26.3）や建設業（同+15.3）では大幅改善となるなど、非製造業全体では0.4（同+9.0）と3期連続で改善した。</p> <p>また、小規模企業等は▲5.6（同+13.6）と大幅に改善した。</p> | |

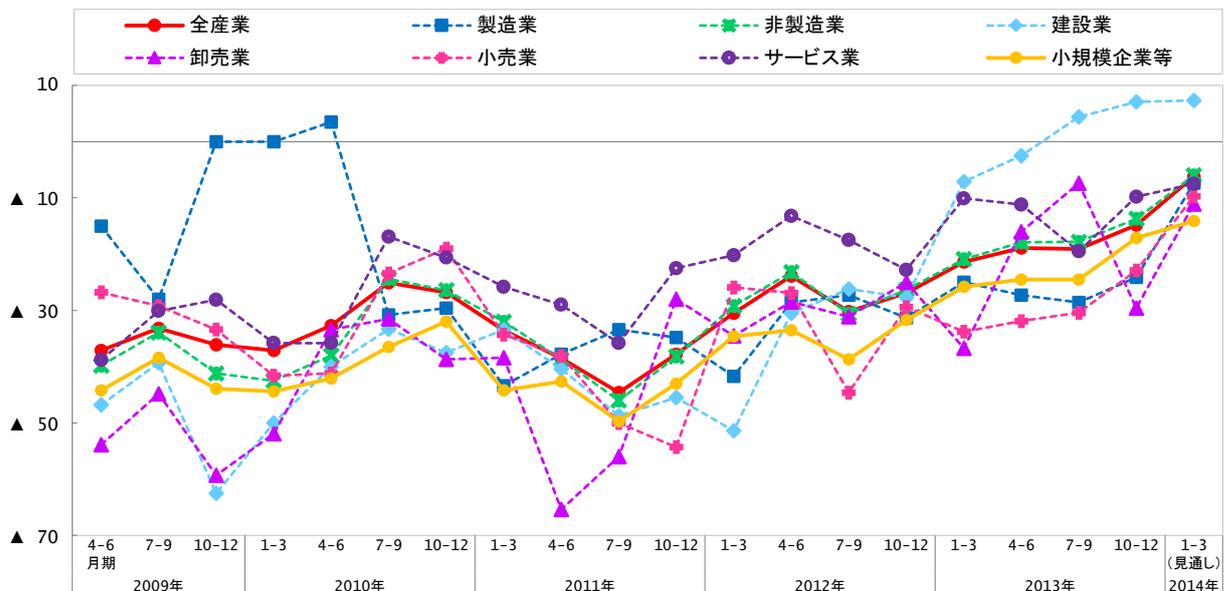
4

利益
・
採算面

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|---|---|
| 全産業 ▲14.8 [前回調査比+4.3] | 全産業 ▲6.2 [今期実績比+8.6] |
| <p>業種別にみると製造業は▲24.1（同+4.5）と3期振りにマイナス幅が縮小した。一方、非製造業では卸売業（同-22.2）で大きく悪化したものの、その他の業種では改善し、とりわけ建設業（同+2.7）ではプラス水準（「好転」超）をキープするなど、非製造業全体では▲13.7（同+4.1）と5期連続で改善した。</p> <p>また、小規模企業等は▲17.1（同+7.4）とマイナス幅が縮小した。</p> | <p>製造業は▲7.4と今期と比べて16.7ポイントの大幅な改善が見込まれる。一方、非製造業では全ての業種で改善が見込まれ、とりわけ卸売業（同+18.5）や小売業（同+13.2）で大幅な改善見込みとなるなど、非製造業全体では▲6.0と7.7ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲14.1と今期と比べて3.0ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「好転」-「悪化」



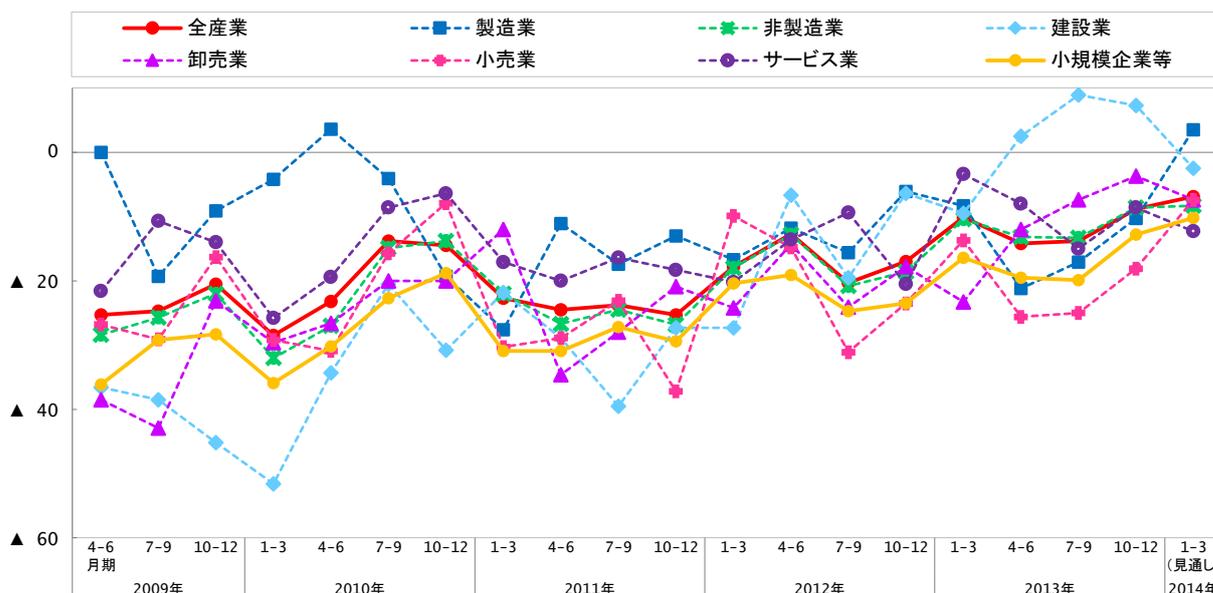
前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「好転」-「悪化」 |
|--|---------------|
| 全産業 ▲11.0 [前回調査比+11.7] | |
| <p>業種別にみると製造業は▲7.1（同+27.2）と急激に改善した。一方、非製造業では小売業（同+17.2）で大幅改善となり、建設業（同+13.6）ではプラス水準（「好転」超）となるなど、非製造業全体では▲11.5（同+9.6）とマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は▲20.0（同+9.1）と4期振りに改善した。</p> | |

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|--|---|
| <p>全産業 ▲8.8 [前回調査比+5.0]</p> <p>業種別にみると製造業は▲10.3（同+6.8）とマイナス幅が縮小した。一方、非製造業では建設業（同-1.6）で悪化したもののプラス水準（「好転」超）をキープし、小売業（同+6.9）やサービス業（同+6.4）でも改善するなど、非製造業全体では▲8.6（同+4.7）とマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.8（同+7.1）と3期ぶりに改善した。</p> | <p>全産業 ▲6.9 [今期実績比+1.9]</p> <p>製造業は3.5と今期と比べ13.8ポイントもの大幅な改善が見込まれている。一方、非製造業では建設業（同-9.8）でマイナス水準（「悪化」超）へ転じる見込みとなったものの、小売業（同+10.7）では大幅な改善見込みとなるなど、非製造業全体では▲8.3と0.3ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲10.2と今期と比べて2.6ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「好転」－「悪化」



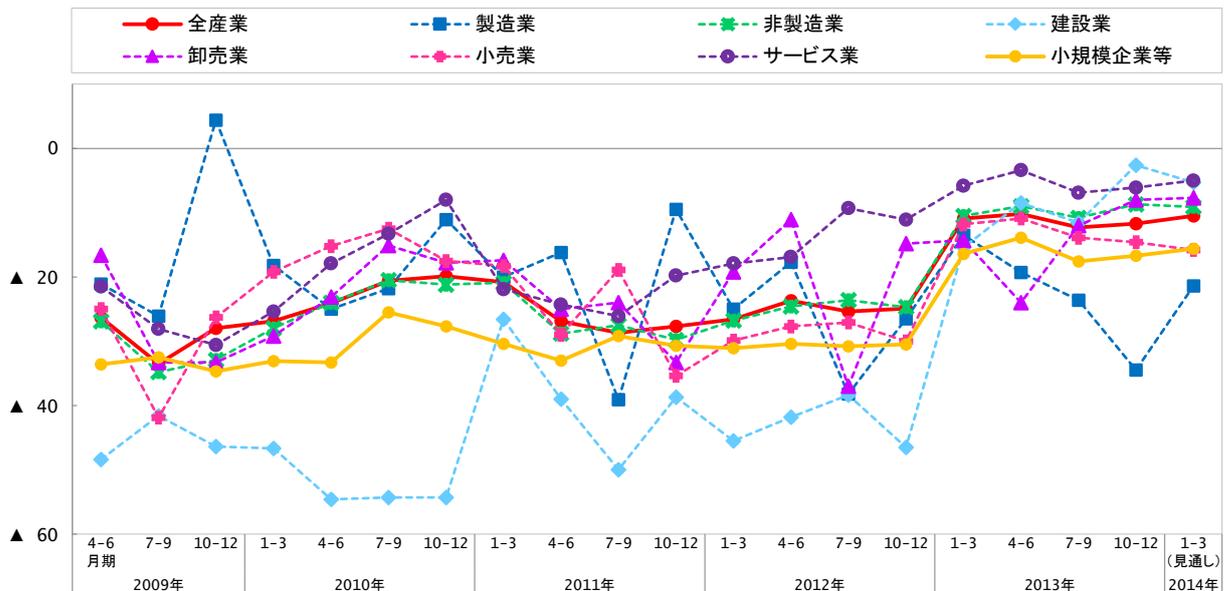
前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「好転」－「悪化」 |
|---|---------------|
| <p>全産業 ▲6.9 [前回調査比+6.5]</p> <p>業種別にみると製造業は▲3.7（同+13.4）と大幅に改善した。一方、非製造業では全ての業種で改善し、とりわけ小売業（同+10.2）で大幅改善となるなど、非製造業全体では▲7.3（同+5.6）と3期振りにマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は▲10.7（同+10.3）と大幅に改善した。</p> | |

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|--|--|
| <p>全産業 ▲11.7 [前回調査比+0.6]</p> <p>業種別にみると製造業は▲34.5（同-10.9）と大幅に悪化した。一方、非製造業では小売業（同-0.7）で僅かに悪化したものの、それ以外の業種で改善するなど、非製造業全体では▲8.7（同+2.1）と小幅に改善した。結果、全産業ベースでは僅かにマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は▲16.7（同+0.9）と小幅に改善した。</p> | <p>全産業 ▲10.5 [今期実績比+1.2]</p> <p>製造業は▲21.4と今期と比べ13.1ポイントの大幅な改善が見込まれている。一方、非製造業では建設業（同-2.7）や小売業（同-1.2）で小幅な悪化が見込まれるなど非製造業全体では▲9.1と0.4ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは、1.2ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.6と今期と比べて1.1ポイントの改善を見込んでいる。</p> |

BSI：「増加」-「減少」



前期（2013年7～9月期）と比較して

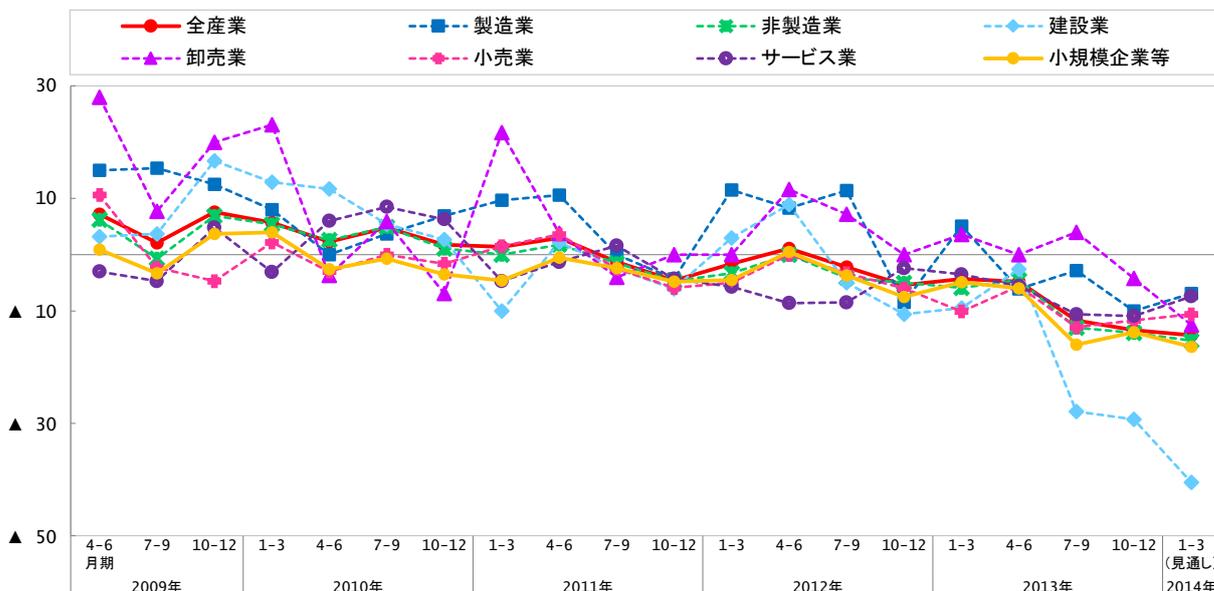
| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「増加」-「減少」 |
|--|---------------|
| <p>全産業 ▲11.1 [前回調査比+4.5]</p> <p>業種別にみると製造業は▲28.6（同-11.0）と大幅に悪化した。一方、非製造業では全ての業種で改善し、とりわけ建設業（同+13.7）や小売業（同+11.5）で大幅改善となるなど、非製造業全体では▲8.9（同+6.5）と3期振りに改善した。</p> <p>また、小規模企業等は▲17.2（同+2.1）と3期振りにマイナス幅が縮小した。</p> | |

7 雇用状況

前年同期（2012年10～12月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | 2014年1～3月期 見通し |
|---|--|
| 全産業 ▲13.4 [前回調査比-1.7] | 全産業 ▲14.3 [今期実績比-0.9] |
| <p>業種別にみると製造業は▲10.0（同-7.2）と「不足」とする割合が増えた。一方、非製造業では建設業（同-1.4）で引き続き「不足」とする割合が増え、卸売業（同-8.2）ではマイナス水準（「不足」超）に転じるなど、非製造業全体では▲13.9（同-0.9）と「不足」とする割合が僅かに増えた。</p> <p>また、小規模企業等は▲13.8（同+2.2）と「不足」とする割合が減った。</p> | <p>製造業は▲6.9と今期と比べて「不足」とする割合が減る見込み。一方、非製造業では建設業で「不足」感が一段と強まる見込みとなるなど、非製造業全体では▲15.3と「不足」とする割合が増える見込み。結果、全産業ベースでは▲14.3と「不足」とする割合が僅かに増える見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等では▲16.4と今期と比べて「不足」とする割合が増える見通し。</p> |

BSI：「過剰」－「不足」



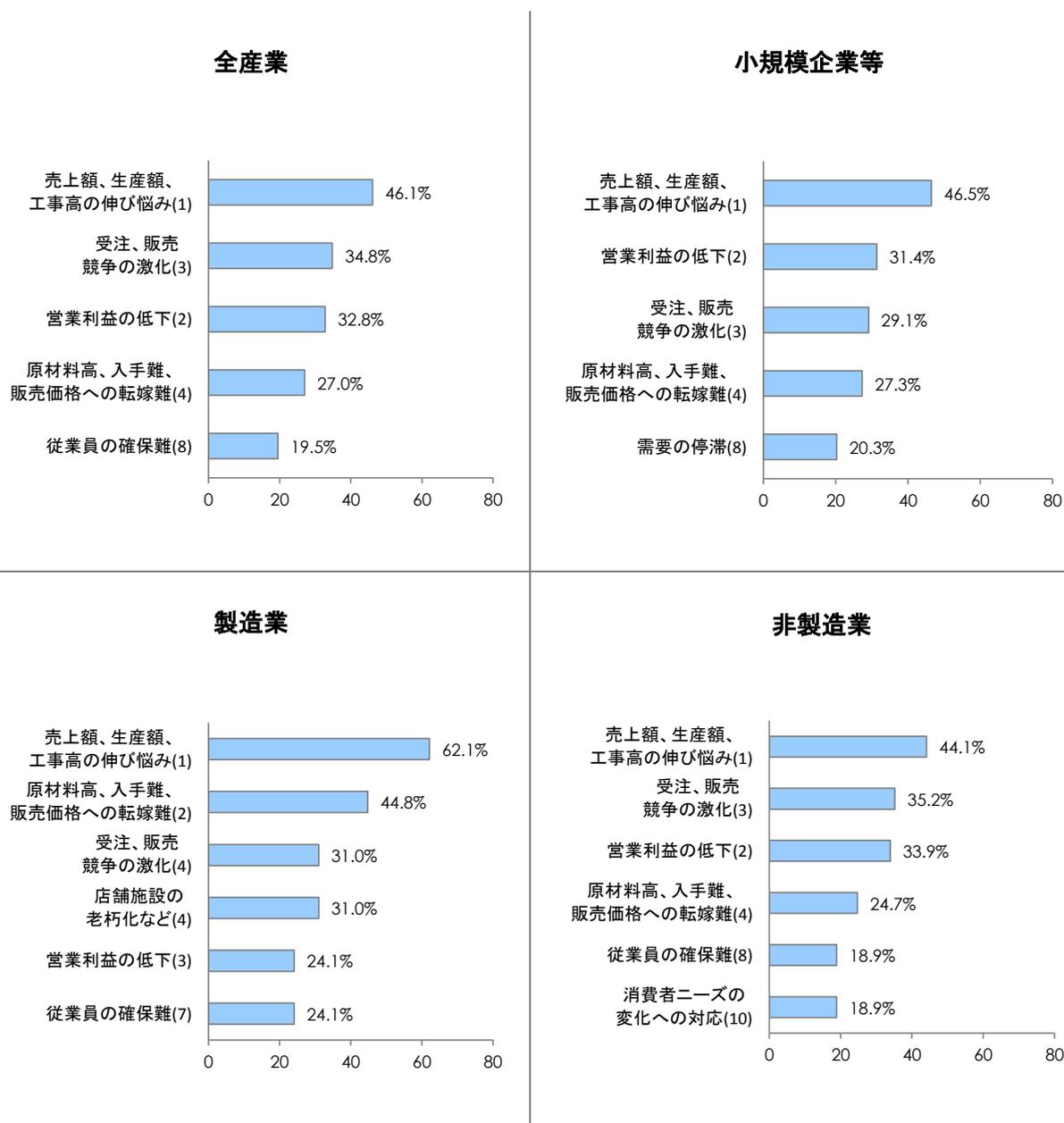
前期（2013年7～9月期）と比較して

| 2013年10～12月期 実績 | BSI：「過剰」－「不足」 |
|---|---------------|
| 全産業 ▲11.8 [前回調査比+0.8] | |
| <p>業種別にみると製造業は▲6.9（同-6.9）と不足とする割合が増えた。一方、非製造業では卸売業（同-12.3）でマイナス水準（「不足」超）に転じたものの、それ以外の業種では「不足」とする割合が減り、非製造業全体では▲12.5（同+2.1）と「不足」感が弱まった。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.2（同+4.1）と「不足」とする割合が減った。</p> | |

8 経営上の問題点（複数回答）

全産業ベースでみると、トップは「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（46.1%）。前回調査から2.1ポイント減少したものの、2009年4～6月期の調査開始以来19期連続でのトップで非常に根深い問題点となっている。

その他の特徴的な傾向として、「従業員の確保難」の回答割合が増え、建設業で第2位、全産業ベースでも第5位となった。また、「原材料高、入手難、販売価格への転嫁難」が建設業で第1位、製造業では第2位となるなど多くの業種で回答割合が高かった。



※ 各項目の括弧内の数字は前回（9月）調査時の順位

1. 消費税の増税にあたって受けると思われる影響（複数回答）

全産業ベースでは、「仕入れ値が上がる」（59.0%）の回答割合が最も高く、次いで「売上が下がる」（47.0%）、「駆け込み需要が見込める」（17.5%）となり、「特にない」は17.5%となった。

(単位:社、%)

| 選 択 肢 | 全産業 | | 製造業 | | 非製造業 | | 小規模企業等 | |
|---------------|-----|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|
| ① 売上が下がる | 118 | 47.0% | 15 | 51.7% | 103 | 46.4% | 87 | 51.2% |
| ② 仕入れ値が上がる | 148 | 59.0% | 22 | 75.9% | 126 | 56.8% | 110 | 64.7% |
| ③ 駆け込み需要が見込める | 44 | 17.5% | 4 | 13.8% | 40 | 18.0% | 21 | 12.4% |
| ④ 特にない | 44 | 17.5% | 2 | 6.9% | 42 | 18.9% | 25 | 14.7% |
| 回答者数 | 251 | - | 29 | - | 222 | - | 170 | - |

2. 影響がある場合の考えられる対応策（複数回答）

全産業ベースでは、「経費節減」（64.2%）の回答割合が最も高く、次いで「顧客満足強化」（44.4%）、「商品・サービスの付加価値向上」（38.8%）となった。また、製造業では「新規販路の開拓」（41.4%）や「新商品開発」（24.1%）の回答割合が高かった。

(単位:社、%)

| 選 択 肢 | 全産業 | | 製造業 | | 非製造業 | | 小規模企業等 | |
|------------------|-----|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|
| ① 経費節減 | 149 | 64.2% | 21 | 72.4% | 128 | 63.1% | 102 | 64.6% |
| ② 商品・サービスの付加価値向上 | 90 | 38.8% | 6 | 20.7% | 84 | 41.4% | 58 | 36.7% |
| ③ 品揃え・売場などの見直し | 27 | 11.6% | 1 | 3.4% | 26 | 12.8% | 20 | 12.7% |
| ④ 顧客満足強化 | 103 | 44.4% | 6 | 20.7% | 97 | 47.8% | 72 | 45.6% |
| ⑤ 借入金の増加など資金繰り改善 | 16 | 6.9% | 2 | 6.9% | 14 | 6.9% | 15 | 9.5% |
| ⑥ 新事業展開 | 9 | 3.9% | 1 | 3.4% | 8 | 3.9% | 7 | 4.4% |
| ⑦ 新規販路の開拓 | 58 | 25.0% | 12 | 41.4% | 46 | 22.7% | 37 | 23.4% |
| ⑧ 新商品開発 | 33 | 14.2% | 7 | 24.1% | 26 | 12.8% | 21 | 13.3% |
| ⑨ IT活用等による業務効率化 | 12 | 5.2% | 0 | 0.0% | 12 | 5.9% | 4 | 2.5% |
| ⑩ その他 | 3 | 1.3% | 0 | 0.0% | 3 | 1.5% | 3 | 1.9% |
| 回答者数 | 232 | - | 29 | - | 203 | - | 158 | - |

3. 消費税の増税により仕入れ値が上昇した場合の販売価格への転嫁（単数回答）

全産業ベースでは、「可能（転嫁する）」（50.8%）の回答割合が前回（9月）調査時（43.5%）よりも増え、過半数を超えた。次いで「難しい（取引先と相談の上決める）」（42.4%）、「できない」（6.7%）となった。「できない」の回答割合が最も高かったのは製造業で、「難しい（取引先と相談の上決める）」の回答と合わせると8割の事業所が転嫁できない、または難しいと考えている結果となった。

(単位:社、%)

| 選 択 肢 | 全産業 | | 製造業 | | 非製造業 | | 小規模企業等 | |
|--------------------|-----|--------|-----|--------|------|--------|--------|--------|
| ① 可能（転嫁する） | 121 | 50.8% | 6 | 20.0% | 115 | 55.3% | 80 | 49.1% |
| ② 難しい（取引先と相談の上決める） | 101 | 42.4% | 21 | 70.0% | 80 | 38.5% | 70 | 42.9% |
| ③ できない | 16 | 6.7% | 3 | 10.0% | 13 | 6.3% | 13 | 8.0% |
| 合 計 | 238 | 100.0% | 30 | 100.0% | 208 | 100.0% | 163 | 100.0% |